

～第 104 号～

『イタイイタイ病を考える県民フォーラム』を
開催します

2025年2月16日(日)、資料館2階 交流学
習ルームにおいて、『イタイタイ病を考える県
民フォーラム』を開催します。

日 時：2月16日（日） 13：30～16：10

場 所：イタイイタイ病資料館 2 階

交流学習ルーム

(オンライン参加も可能)

参加料：無料

県民フォーラムでは、次代を担う若者たちによる発表や、金沢大学情報医学開発講座 特任教授 金子周一氏を迎え、「なんでもが情報で動く時代がやってくる？」と題し特別講演を行います。

なお、参加にあたっては、事前申込みが必要です。2月12日（水）までに、案内チラシ裏面の参加申込書に必要事項を記入の上 FAX または資料館ホームページの参加申込フォームからお申し込みください。ただし、先着順により、会場定員（80名）になり次第申込みを締め切らせていただきますのでご了承ください。

※資料館ホームページから案内チラシのダウンロードや参加申込みができます。

「資料館ホームページ」

<https://www.pref.toyama.jp/1291/kurashi/kenkou/iryuu/1291/index.html>

『四大公害病の語り部講話を聴く集い
～語り部による伝承会～』を開催しました

2024 年 10 月 19 日（土）13 時 30 分より、
資料館 2 階 交流学習ルームにおいて、『四大公
害病の語り部講話を聴く集い～語り部による伝
承会～』を開催し、県内外からオンライン聴講
含め、約 70 名の方々にご参加いただきました。

前半の語り部講話では、水俣市立水俣病資料館の吉永理巳子さん、新潟県立環境と人間のふれあい館の曽我浩さん、四日市公害と環境未来館の伊藤三男さん、イタイイタイ病資料館の高吉キヨ子さんに、ご本人やご家族の体験をもとに講話をしていただきました。

4 人の語り部の方々はそれぞれに、公害病の恐ろしさや悲惨さ、患者本人や家族の経験されたご苦労、差別や偏見、また、現在の活動についてのお話をされました。会場内では、時折涙を拭う参加者の姿も見られました。



～語り部講話～

水俣市立水俣病資料館

吉永理巳子さん



～意見交換会～

後半の意見交換会では「語り部活動で大事にしてきたこと」をテーマに、前半に講話いただいた4人の語り部に江添良作イタイタイ病対策協議会会長が加わって、当資料館の野田館長の進行のもと、意見交換を行いました。会場の参加者からも、活発な質疑・様々なご意見をいただき、最後は江添会長と野田館長の総評で閉会しました。

水系図が新しくなりました

2012 年(平成 24 年)4 月 29 日の開館以来、ご来館の皆様を最初にお出迎えしてきた、資料館エントランス床面の富山県の衛星写真(水系図)が新しくなりました。

この水系図では、イタイイタイ病の被害地域や原因となった企業の場所、その両者の神通川を介した位置関係などがご確認いただけます。この度のリニューアルで、開館当時にはまだ開通していなかった北陸新幹線や、新湊大橋もご覧いただけるようになりました。

また、イタイイタイ病のみならず、富山県の7大河川など、社会科（地理）の学習にもご活用いただけます。

初めて来館される方も、以前来館された方も、
新しい水系図にもぜひ目をお留めください。